

令和 8 年 2 月 25 日

足立区立江南中学校  
校長 半村 拓哉 様

足立区立江南中学校  
開かれた学校づくり協議会  
会長 竹之内 茂樹

### 令和 7 年度 学校関係者評価書

#### 1. 自己評価全般について

江南中学校は「学ぶ 鍛える 思いやる」を教育指針に掲げ、小規模校・複数担任制で教員の目が生徒に届きやすく、生徒が素直に育っているように見えます。

最近、近隣で小中学生の非行が増えて騒がしくなっていると聞きますが江南中の生徒たちは落ち着いた学校生活を送っていると思います。

ただ、アンケートの「大人になったときの夢や希望がある」が 58.8%、「自分には良いところがある」が 62.5%と数年低いままなのが気にかかります。今後も、対策をたて頑張してほしいところです。

学習面では、引き続き放課後補充教室や家庭学習等で学力の定着を図ってほしいです。

#### 2. 学校から提示された「課題」や「保護者・地域への期待」について

学力を維持していることは喜ばしいことです。今後もよろしくお願いします。

ただ、近隣に宮城小学校 1 校しかなく児童数が減少しています。さらに高学年になると将来のことを考えて私立中進学や部活動等の関係で他の公立中学校を考える家庭が増えると聞いています。地域の学校として江南中の生徒数が減少することは心配です。ぜひ、宮城小卒業児童が江南中へ多く進学するよう努力を継続してください。

アンケート結果の「学校に行くのが楽しい」「学校は、「あじみこし」（あいさつ、時間、身だしなみ、言葉づかい、姿勢）を身に付けさせる指導を行なっている」「学校は、清掃が行き届いている」の数値が下がっています。これらが当面の課題だと思います。

学校と保護者・地域とが力を合わせなければ、学校が掲げる教育目標を達成することはできません。保護者・地域が学校への関心を高め、共に生徒の育成を図るための企画や情報発信等を考え取組んで行く。その結果として新入生数を維持して欲しいです。

#### 3. その他

学力向上はもとより健全育成にも力を入れていただき将来、地域活動を担う人材育成のためにも、より一層の保護者・地域との連携を意識した学校運営を期待しています。